

第 25 回日本東洋医学会

関東甲信越支部 山梨県部会

【日時】 令和 4 年 9 月 10 日(土) 15 時から 18 時まで

【場所】 山梨大学医学部臨床講義棟

【会費】 3000 円（学生は無料）manaable にて支払い

山梨県部会 会長 中田薫

第 25 回日本東洋医学会関東甲信越支部山梨県部会

事務局：甲府共立病院 鶴田統子

055-226-3131



生薬には、
個性がある。

漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

良質。均質。ツムラ品質。



株式会社ツムラ <https://www.tsumura.co.jp/> 資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。

医療関係者の皆様 tel. 0120-329-970 患者様・一般のお客様 tel. 0120-329-930 受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日は除く) 2021年4月制作 (審)

第 25 回 日本東洋医学会関東甲信越支部山梨県部会学術総会

15:00 演題「半夏厚朴湯と誤嚥」

座長 菅原健 健友堂クリニック 院長

講師 河合幸史

Department of Cardiothoracic Surgery Stanford University School of Medicine

16:05 総会

16:15 一般演題 7 演題 発表 7 分 質疑 3 分

座長 浅野伸将 / 山崎玄蔵 / 鶴田統子

1. 低血糖様症状を伴った糖尿病神経障害に八味地黄丸が有効だった 1 例

山崎玄蔵 山梨厚生病院

2. 硝黄丸の作製について

杉野二三 アトム薬局

3. SGLT2 阻害薬による便秘に潤腸湯が奏功した 1 例

縄田昌子 山梨県立中央病院

4. セレコックスと抑肝散併用による薬剤性間質性肺炎が疑われた症例

浅野伸将 山梨大学麻酔科

5. 苓姜朮甘湯が有効であった 3 症例の報告

原典子 身延山病院

6. 高齢者の繰り返す痒疹に適した漢方を選択することで効果的だった症例

賀村仁美 北杜市立辺見診療所

7. 心下逆満と考えられる嘔気、嘔吐に苓桂朮甘湯を使用した 2 例

鶴田統子 甲府共立病院

18:25 休憩

18:30 特別講演 2 「令和日本の漢方医療」

座長 渡邊善一郎 富士ニコニコクリニック 院長

講師 中田薫 中田医院 中国医学研究所 院長

特別演題 1. 河合幸史先生「半夏厚朴湯と誤嚥」

【御所属】Department of Cardiothoracic Surgery Stanford University School of Medicine

【抄録】

この高齢化社会において、誤嚥性肺炎の予防に対する関心が高まっている。我々の属する心臓血管外科では、開心術のような侵襲の大きな手術をうける患者の平均年齢が徐々に上昇し、80 歳以上の患者の開心術も今では珍しくない。手術を受ける患者の高齢化と手術自体の侵襲度の大きさから、周術期における誤嚥性肺炎の予防に対する関心が高まってきている。今回は筆者が行った開心術周術期における半夏厚朴湯の誤嚥性肺炎の予防効果をみた臨床研究について概観する。また、西洋医学の土俵である臨床研究というルールの中で、漢方薬が結果を残すためにはどのような点に気をつけたら良いかも合わせて解説する。

特別演題 2. 中田薫先生「令和日本の漢方医療」

【御所属】中田医院 中国医学研究所



博士（医学）

古典や教科書に記載されていない疾患を診たらどうしますか？

病人が受診しました。治せるか？ 言い訳無用です。以下の二つの方法があると思います。

1. 治す（患者の治癒力を手伝う。原因を除去）
2. 治せない
 1. 専門外（他科や他医療機関へ紹介）
 2. 医師の経験が浅い（問題外）
 3. 「様子を見ましょう」・・・
 4. 標準治療ではこうなっていますが・・・
 5. 今の医学（西洋医学に限っている？）では・・・
 6. その他（時間外は弁証する力が減少）

令和30年の日本東洋医学会関東甲信越支部総会の特別講演で愚老が以下の疾患の話をしました。この時は個々の疾患の説明で終わりました。

- ・ アレルギー性鼻炎本治
- ・ PFAPA 症候群
- ・ がん
- ・ むずむず脚症候群
- ・ 化学物質過敏症
- ・ 寝たきり老人の便秘
- ・ 西洋医学では原因不明（治療（本治）無し）の疾患

今回は古典や教科書に記載されていない疾患を以下の4つに分けて説明します。

1. 古典に無い新しい疾患 気象病 コロナ後遺症
2. 古典に無い新しい診断方法による疾患 がん
3. 古典に無い新しい考え方の疾患 自己免疫疾患 食物アレルギー
4. その他

令和日本では古典や教科書に記載されていない疾患が沢山あります。

古典や教科書に記載されていないから治せないのでは駄目だと思います。

古典や教科書に記載されていない疾患に対し我々東洋医学の医師のすることは以下の二つだと考えます。

1. 持っているすべての知識（西洋医学も含む）を総合して、新しい疾患に対し弁証（証候を弁別）と治療法を考え試す
2. 新しい疾患の治療法が分かったら公表する必要がある

気象病（肺気虚か？）、コロナ後遺症（気滞が深く関係か？）、がん（痰飲と瘀血の停滞が直接関係し、気の防御作用低下と心労と寒か熱の停滞が痰飲と瘀血の原因になるか？）自己免疫疾患・食物アレルギー（気の防御作用の低下。気の全体の働きは低下か？）の詳しい説明は省略しました。

内容をお知りになりたい方やご意見やご質問がありましたら以下までご連絡ください。

多少時間がかかりましても必ずお答えします

電子宣伝（ほ一むページ）nakadaiin.com

模写伝送装置（ふあつくす）0551-42-4267

电脑後連網（めーる）aho@gaea.ocn.ne.jp

演題 1. 低血糖様症状を伴った糖尿病神経障害に八味地黄丸が有効だった 1 例

【演者】山崎 玄蔵

【所属】山梨厚生病院 漢方内科

【症例】69 歳、男性

現病歴：40 代から 2 型糖尿病の診断を受け内服治療を開始し、HbA1c 6%台と良好な経過を辿っていた。X-2 年より深夜の時間帯に排尿で起床する際に立ちくらみや動悸を自覚するようになった。飴やパンなどの糖質を少量摂取すると速やかに症状が消失するために低血糖の症状と自己判断し、薬局でブドウ糖を購入して同様の症状が出現するときにはブドウ糖を摂取していた。X 年 11 月の定期受診時にはじめて上記症状について発言したため確認することになった。

臨床経過：低血糖を確認するために Flash Glucose Monitoring を装着したところ低血糖を疑う所見は認めなかったが装着中にもほぼ毎日同様の症状が出現していたと訴えていた。総合的に夜間の症状は糖尿病神経障害にともなう自律神経障害と判断した。下肢の冷え、夜間排尿、小腹不仁などの腎虚の所見を認めたため八味地黄丸エキス顆粒 7.5 g/日を開始したところ動悸や立ちくらみの症状が消失しブドウ糖などを服用することがなくなった。

【考察】糖尿病神経障害にともなう自律神経障害には特異的治療方法はなく、漢方治療が QOL の改善に有用であると示唆する 1 症例を経験した。

演題 2. 硝黄丸の作製について

【演者】○杉野 二三¹⁾ 藤巻 徹郎¹⁾ 菅原 健²⁾ 【所属】1)アトム薬局大里店 2)健友堂クリニック

【はじめに】瘀血は、うっ血や血行障害など、血の流れの滞り、またはそれによって起きる様々な症状や疾病を指し、古来より難病の原因の一つとして知られている。瘀血の治療薬は一般的に駆瘀血剤として知られており、医療用漢方エキス製剤にも桂枝茯苓丸などいくつか駆瘀血剤がある。しかしそのエキス製剤では効果不十分な事も多く経験する。そこで当薬局に駆瘀血剤の一つである硝黄丸（千金方の硝石大圓去当帰）を作製して欲しいと依頼があり作製したのでそれについて報告する。

【作製方法】①粳米を粉砕し篩過する。その後水を加え加熱し米糊を作製する。

②原料となる生薬の粉末 4 種類（大黄、芒硝、竹節人参）を計量し、よく混和する。

③全て混和した②の生薬に、①の米糊、酢を加え、ペースト状になるまでよく練り込む。

④製丸機にセットし丸薬にする。

⑤丸薬を、70℃で 12 時間乾燥する。

⑥処方せん内容に基づき分包機で分包する。

【考察】

糊丸は米糊に生薬を練り込み乾燥させた薬である。米糊と生薬を練り合わせたものは、乾燥工程で消化吸収がされにくいβシート構造となり、薬が保持され徐放性が増すと考えられた。

『備急千金要方』硝石大圓の項には、治十二癥瘕及婦人帶下絶産無子并欲服寒食散而腹中有癥瘕實者、『方輿輟』の硝黄丸の項には此方、瘀血成塊癖者を治す。即孫氏硝石大圓の変方なり、とあり、瘀血、更には塊癖にも効果があることが示唆されていた。

硝黄丸の作製は労力を要するが、飲みやすく、エキス製剤で効果不十分の症例にも効果があり、瘀血改善に有益であると考えられた。

演題 3. SGLT2 阻害薬による便秘に潤腸湯が奏功した 1 例

【演者】 縄田 昌子

【所属】 山梨県立中央病院女性専門科

【緒言】 糖尿病の合併症として便秘の頻度は高く、その要因として糖尿病性神経障害、薬剤性、高血糖などがあげられる。薬剤性では GLP-1 受容体作動薬、DPP-4 阻害薬、SGLT2 阻害薬、 α -グルコシダーゼ阻害薬などが便秘をきたしやすい。今回 SGLT2 阻害薬の増量により便秘が悪化し、承気湯類に不応の患者に潤腸湯を用いて奏功した症例を報告する。

【症例】 症例は 47 歳女性。31 歳から 1 型糖尿病で当院内科にて治療。X 年 6 月に憂鬱、不安、発汗を訴え当科受診、通導散 $\times$ 顆粒 7.5g/日で処方した。服用後から気持ちが楽になり、発汗も軽減した。便秘も改善し 20 代の頃から連日服用していた市販の下剤を使用しなくなったが、4 か月後から急に便秘が悪化した。

脈：沈、洪、舌候は暗紅色、胖大で歯痕、乾燥白苔 腹：腹力やや実、右軽度の胸脇苦満、両側臍傍圧痛 桃核承気湯 $\times$ 顆粒 7.5g/日、防風通聖散 $\times$ 顆粒 7.5g/日を併用したが全く変化がみられず、調胃承気湯 $\times$ 7.5g/日併用で多少反応したが通導散単独で排便コントロール良好だった頃とは比較にならなかった。便秘悪化前後のカルテを見直したところ、便秘を訴える 1 週間前からダパゲリフロン 5mg から 10mg に増量されていることに気づき、潤腸湯 $\times$ 顆粒 7.5g./日に変更したところ下剤を服用せずともスムーズに排便するようになった。

【考察】 症例は SGLT2 阻害薬の増量により津液の排泄過多となり、津液が不足し陰虚となった。裏熱実証から承気湯類で通便を試みたが短期間で体液乾燥し、病態が変化したことから適切な処方まで期間を要した。最終的な弁証は血虚、瘀血、腸燥、大腸津虚証で、腸燥便秘に潤腸湯が奏功した。今回電子カルテで他診療科の内服薬を確認し、病態変化の手掛かりとなったが、薬の不応時など再診時にも内服薬を確認する必要性をあらためて感じた。

演題 4. セレコックスと抑肝散併用による薬剤性間質性肺炎が疑われた症例

【演者】 浅野 伸将

【所属】 山梨大学医学部麻酔科

【はじめに】 漢方薬は比較的副作用が少ないとされているが、薬剤性肺炎の報告が存在する。今回抑肝散とセレコックス併用が原因薬剤と疑われた間質性肺炎を経験したので報告する。

【症例】 65 歳男性。主訴：頸部痛。現病歴：令和 X 年滑落事故により頸椎捻挫と診断。退院後近位でリハビリなど行ったが、頸部の痛み続いたため、令和 X+1 年ペインクリニック外来受診した。棘間筋ブロックを施行し、竜胆湯が効くと考え抑肝散と竜胆瀉肝湯を処方した。一週間後再診し、頸部硬膜外ブロックを施行。漢方薬にくわえセレコックスを追加処方した。その 5 日後 39 度の発熱。翌日も熱が下がらないことから外来受診し、CT にて間質性肺炎と判明した。

後日行ったリンパ球幼若化試験で抑肝散が陽性であった。漢方を対象としたリンパ球幼若化試験では偽陽性が出ることも報告されているので確定はできないものの、セレコックスと抑肝散内服併用による間質性肺炎をきたした疑いのある症例を経験した。

【結語】 セレコックスと抑肝散併用による間質性肺炎の報告は少ないが、間質性肺炎を引き起こす可能性があることを注意しておくことが必要である。

演題 5. 苓姜朮甘湯が有効であった 3 症例の報告

【演者】原 典子

【所属】身延山病院

【緒言】苓姜朮甘湯は、腎著（ジンチャク）の病に処方する薬方と言われている。腎著とは、腎虚で寒湿が腰部に固着したために引き起こされる。今回、苓姜朮甘湯が有効であった 3 症例を経験したので報告する。

【症例】症例 1：79 歳女性 夜間頻尿にて眠りが浅い

症例 2：66 歳女性 昼間に尿意が近い、肩がこる

《東洋医学的所見》症例 1、症例 2 ともにやせ型 腹診にて腹力軟弱 小腹不仁（-） 腹部、四肢末梢にて他覚的な冷えはない

症例 3：60 歳女性 冷えてカイロを 2～3 枚はる

《東洋医学的所見》やせ型 腹診にて腹力軟弱 小腹不仁（-） 腹部、四肢末梢にて他覚的な冷えはない

【考察・結語】苓姜朮甘湯は『金匱要略』が出典で、「腎著の病は、其の人、身体重く、腰中冷え、水中に坐するがごとく、水状の如くにして、反って渴せず、小便自利し、飲食故の如きは、病下焦に属す。身劳して汗出て、衣裏冷湿し、久々にして之を得」と記載されている。苓姜朮甘湯は、下焦にある裏寒、裏水毒に効果があると推測しているが、この裏寒、裏水毒を判断することは非常にむずかしい。このことは、苓姜朮甘湯の随証治療が難しいということを意味する。腹診、四肢末梢に他覚的な（触れて）冷えがなくても、裏寒、「冷え」が存在することがある。

演題 6. 高齢者の繰り返す痒疹に適した漢方を選択することで効果的だった症例

【演者】○賀村 仁美¹⁾、三井 梓¹⁾、渡邊 善一郎²⁾、中田 薫³⁾

【所属】1) 北杜市立国民健康保険辺見診療所 2) 福笑会 富士ニコニコクリニック

3) 中田医院 中国医学研究所

【はじめに】高齢者の皮膚痒疹は複数の病因病機が重なっていることが多い。今回、繰り返す痒疹に適した漢方を選択することで効果的だった症例を経験したので報告する。

【症例】96 歳女性《主訴》全身の乾燥性皮膚痒疹《既往歴》80 歳認知症 92 歳腰椎圧迫骨折 93 歳直腸ポリープ 94 歳高血圧《現病歴》X-1 年 11 月頃から遊走性の皮膚痒疹が出現。X-1 年 12 月発熱後から痒疹が悪化し、X 年 1 月訪問診療での診察となった。《現症》身長 148 cm 体重 48.7kg BMI22.2 血圧 140/70mmHg SpO2 96%《東洋医学的所見》脈洪細数 紫舌裂紋胖大《弁証》血虚風燥、搔破部位の湿熱風毒《経過》当帰飲子 2.5g/朝 消風散 2.5g/夕の内服と外用薬を併用し 1 週間で痒疹が「かゆみスケール」でいうと 3/10 改善、その後継続した。X 年 6 月下旬から痒疹悪化、不眠と夜の徘徊を認めるようになった。脈弦洪 紫舌薄黄苔 火毒熱盛と弁証し黄連解毒湯 4C/分 2 へ変更で軽快し増減量しながら継続した。X 年 11 月頭部の痒みと四肢の結節性痒疹が出現、脈洪沈 紫舌白苔瘀斑から治頭瘡一方 2.5g/寝る前に併用、内服 5 日目から痒疹・結節が改善した。

【考察】痒疹の病因として肌膚失養に風熱・湿熱の邪気が加わり発症することが多い。本症例では血虚・風病・湿熱・瘀血の所見がみられ症状変化に合わせ治風剤である当帰飲子・消風散・治頭瘡一方、清熱解毒剤の黄連解毒湯を組み合わせ、標治治療だけで痒疹には有効であった。

【結語】高齢者は肌膚失養が多く、六淫などの外的要因により容易に皮膚状態が悪化し易く難治の場合も多い。栄養・衛生状態の改善と共に本治を行うことで発症予防に繋がると考える。状態が悪化した場合、再度弁証し適切な治療方剤を見直すことが大切である。

演題.7 心下逆満と考えられる嘔気、嘔吐に苓桂朮甘湯を使用した2例

【演者】鶴田 統子¹⁾ 菅原 健²⁾

【所属】1)甲府共立病院産婦人科 2)健友堂クリニック

【緒言】苓桂朮甘湯は傷寒論、金匱要略を原典とし、後世の解釈は多いが、いずれも心窩部以上の症状で水気の停留が原因でおこる病態を治すことが共通認識である。症例を通じ苓桂朮甘湯の脈状と心下逆満の病態について文献を交えて考察する。

【症例1】18歳男性 160 cm、48.5 kg 9か月前に嘔吐をして以降、特に食事中に吐気が生じる。立ちくらみが多く、嘔吐はない。喉に何かが詰まった感じがする。内科、小児科で精査するも特記すべき異常所見を認めない。症状が遷延するため、前医より紹介された。脈：弦やや細緊、陰位で太、腹：心下痞(-)、軽度腹直筋攣急。胸骨周辺の違和感あり。

【症例2】17歳女性 156 cm、49.5 kg 2年前からめまい、月経困難症にて加療中。4ヶ月前よりめまい症状が悪化し、漢方治療は中止した。1か月半前より、嘔吐とめまいが増悪し、歩行が困難となった。入院精査加療を行い、精神科も介入したが、2年前から診断されていたメニエール病以外は特記すべき異常所見はなく、症状の改善がなく退院し、その後漢方治療を再開した。脈：幅広、太、滑脈 腹：特記すべき所見を認めず、軟弱。

【考察】症例1.2ともに2週間の処方投与で嘔気または嘔吐がほぼ消失した。稿本方輿輳には癰疽の項に苓桂朮甘湯が挙げられており、疽の病態は多彩であるが特に左の緊脈を呈し、水気を兼ねるとある。さらに苓桂朮甘湯が奏功しためまいのものは水気により脈は滑脈を呈することがあるため、上記症例の脈証が異なることに矛盾はない。腹証はいずれも心下部にはないが、胸骨周囲を圧迫すると不快感があり、時折動悸や、「胸がつかえてご飯が食べられない」と訴え、これが心下逆満の証ではないかと考えられた。

【結語】苓桂朮甘湯は病態生理から脈証に特徴がみられ、腹証に乏しいことから、心下逆満の本体は腹部というよりは、胸部横隔膜以上の位置の所見である可能性が示唆された。

地道藥材



東洋藥行 輸入漢方エキス製劑

医療用40処方
健保適用

〔東洋〕
桂麻

〔東洋〕
啓

〔東洋〕
桂枝

〔東洋〕
桂枝

〔東洋〕
桂枝

〔東洋〕
黃耆

各半湯

脾湯

桂枝加厚朴杏仁湯

桂枝加葛根湯

桂枝加黃耆湯

建中湯

エキス細粒

エキス細粒

エキス細粒

エキス細粒

エキス細粒

エキス細粒

製造販売

株式会社 東洋藥行

〒113-0033

東京都文京区本郷6-19-7

TEL03(3813)2263

FAX03(3813)0202

勝昌製藥廠股份有限公司

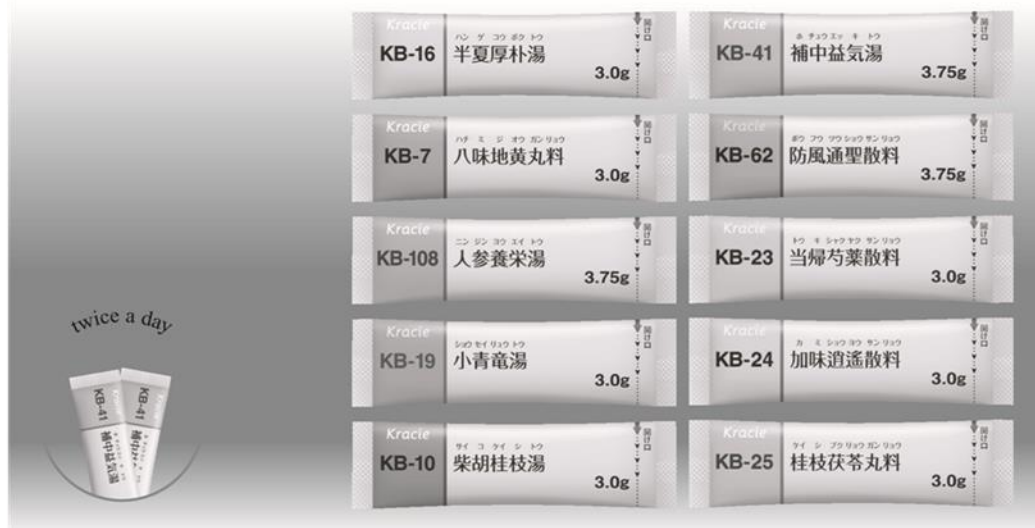
台灣省桃園市中壢市民族路六段436号

明通化学製藥股份有限公司

台灣省台中市復興路二段120号

平成18年5月作成

Kracie



twice or three times a day 選べるやさしさ



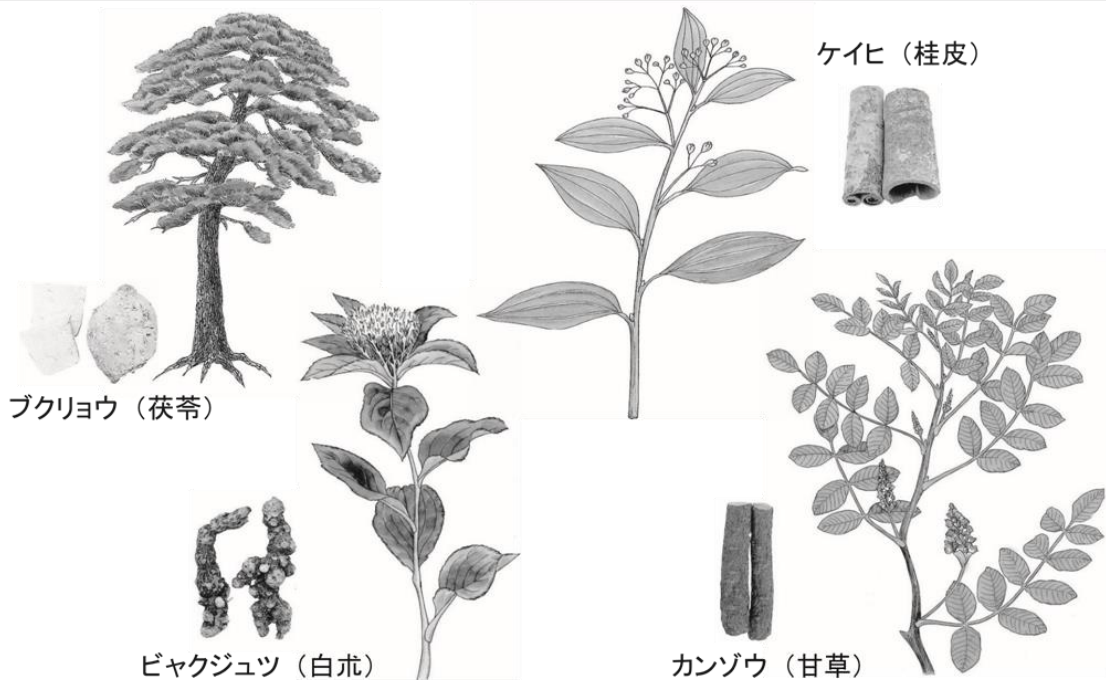
スティックで、健やかな暮らしへ

クラシエ 薬品株式会社

[資料請求先] 〒108-8080 東京都港区海岸3-20-20

医療用医薬品ウェブサイト「漢・方・優・美」 <http://www.kampoyubi.jp>

■各製品の「効能・効果」、「用法・用量」、「使用上の注意」等については製品添付文書をご参照ください。



オースギ医療用漢方製剤

薬価基準収載

ジュンコウ
りょう けい じゅつ かん とう
FC39T 苓桂朮甘湯
FC エキス錠 医療用

新発売

●効能・効果、用法・用量、使用上の注意等については製品添付文書をご覧ください。



最新の電子化された添付文書等を
閲覧することができます。



オースギ医療用漢方製剤

錠剤シリーズ

FC39T 苓桂朮甘湯
FC41T 補中益気湯
SG-01T 葛根湯
SG-05T 安中散料
SG-07T 八味地黄丸料
SG-08T 大柴胡湯
SG-09T 小柴胡湯
SG-15T 黄連解毒湯
SG-16T 半夏厚朴湯
SG-19T 小青竜湯
SG-23T 当帰芍薬散料
SG-75T 四君子湯
SG-84T 大黃甘草湯
SG-95T 五虎湯



資料請求先

営業本部 〒546-0035 大阪市東住吉区山坂 1-8-6 TEL(06)6629-9055 (代)

(2022年6月作成)

TOCHIMOTO
— SINCE 1932 —

生薬に一意専心

わたしたちは大地の恵みを大切に活かし、
「人々の健康」と「自然に感謝する感性」
の創造を目指します。



2022年2月 京都府福知山市に栃本天海堂福知山工場が竣工いたしました

安心・安全への取り組み

●残留農薬の管理

管理品目(有機塩素系・有機リン系・ピレスロイド系
…合計453成分)

●放射性物質の検査

国の基準に準じて放射能を測定。

●種苗・栽培・加工管理

国内外の農家に協力を依頼し、原料を一元管理。

●生薬資源の栽培化

資源の枯渇を防ぐために自社栽培を事業化。

漢方薬の輸入・製造・販売を一貫して行う
漢方専門総合卸です

株式会社 **栃本天海堂**

東京 〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-24-3

[TEL] 03-3254-8161

E-mail: tokyo@tochimoto.co.jp

大阪 〒530-0053 大阪府大阪市北区末広町3番21号

[TEL] 06-6312-8425

E-mail: isenbu@tochimoto.co.jp

[URL] <https://www.tochimoto.co.jp/>

漢方製剤 薬価基準収載 商品番号 NC127

コタロ- 麻黄附子細辛湯

劇薬

エキスカプセル

感冒、気管支炎に
麻黄附子細辛湯。

感冒・気管支炎の諸症状を
緩和、改善します。

- ☐ 微熱や悪寒がある。
- ☐ 全身倦怠感がある。



- 麻黄附子細辛湯で唯一のカプセル剤
- 眠気を誘発する成分は配合していません

【効能・効果】

全身倦怠感がある、無気力で、微熱、悪寒するもの。
感冒、気管支炎。

【用法・用量】

通常、成人1日6カプセル(1.68g)を2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】(抜粋)

(1) 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

- 1) 体力の充実している患者〔副作用があらわれやすくなり、その症状が増強されるおそれがある。〕
- 2) 暑がり、のぼせが強く、赤ら顔の患者〔心悸亢進、のぼせ、舌のしびれ、悪心等があらわれることがある。〕

- 3) 著しく胃腸の虚弱な患者〔口渇、食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐等があらわれることがある。〕
- 4) 食欲不振、悪心、嘔吐のある患者〔これらの症状が悪化するおそれがある。〕
- 5) 発汗傾向の著しい患者〔発汗過多、全身脱力感等があらわれることがある。〕
- 6) 狭心症、心筋梗塞等の循環器系の障害のある患者、又はその既往歴のある患者
- 7) 重症高血圧症の患者
- 8) 高度の腎障害のある患者
- 9) 排尿障害のある患者
- 10) 甲状腺機能亢進症の患者

[6]～[10]:これらの疾患及び症状が悪化するおそれがある。]

(2) 重要な基本的注意

- 1) 本剤の使用にあたっては、患者の証(体質・症状)を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
- 2) 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。プシを含む製剤との併用には、特に注意すること。

(3) 相互作用

併用注意(併用に注意すること)

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
①マオウ含有製剤 ②エフェドリン類含有製剤 ③モノアミン酸化酵素(MAO)阻害剤 ④甲状腺製剤 チロキシン、リオチロン ⑤カテコールアミン製剤 アドレナリン、イソプレナリン ⑥キサンチン系製剤 テオフィリン、ジプロフィリン	不眠、発汗過多、頻脈、動悸、全身脱力感、精神興奮等があらわれやすくなるので、減量するなど慎重に投与すること。	交感神経刺激作用が増強されることが考えられる。

(4) 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していないため、発現頻度は不明である。

1) 重大な副作用

肝機能障害、黄疸: AST(GOT)、ALT(GPT)、 Al-P 、 $\gamma\text{-GTP}$ の上昇等を伴う肝機能障害、黄疸があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

※組成・性状その他の使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

小太郎漢方製薬株式会社

資料請求先 小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部
〒531-0071 大阪府北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106 FAX06(6377)4140
(9:00～17:30/土、日、祝日、弊社休日を除く)

(2016年1月制作)